

第58回 福岡県スポーツ推進委員研修大会

「コロナ禍でのスポーツ推進委員の役割とは」
～『ウィズコロナ』の時代、スポーツ推進委員は何ができるか～



写真提供：太宰府市

令和4年12月11日(日) プラム・カルコア太宰府

目次

- 福岡県知事 あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

- 福岡県スポーツ推進委員協議会会長 あいさつ・・・・・・・・ 2

- 研修大会開催要項 / 参加申込状況・・・・・・・・・・・・ 3

- 研修大会日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

- 令和4年度福岡県スポーツ推進委員知事感謝状 受賞者一覧・ 5

- アトラクション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

- 部活動の地域移行について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

- トークショー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8～9



ごあいさつ

福岡県知事 服部 誠太郎

県内各地から多くのご参加を得て、豊かな自然と数々の歴史遺産に恵まれた太宰府の地にて、第58回福岡県スポーツ推進委員研修大会が盛大に開催できますことを大変嬉しく思います。

スポーツ推進委員の皆さまにおかれましては、日頃から地域スポーツのコーディネーターとして、スポーツの推進はもとより、スポーツを通じた地域の活性化にご尽力いただいております。皆さまのご熱意に深く感謝申し上げます。

また、本日、長年にわたるご功績により福岡県スポーツ推進委員感謝状を受賞される54名の皆さまには、心からのお祝いと感謝を申し上げます。

さて、本県における「スポーツの未来」を考える上で、今後取り組むべき課題の一つに、本研修会でも取り上げられる「学校部活動の地域移行」があります。未来の子どもたちによりよいスポーツ環境を提供するため、今後、学校部活動の地域移行を進めていく際には、豊富な経験と見識を有する皆さまの一層のお力添えをお願いします。

県では、スポーツの力で県民生活をより豊かに、より元気にする「スポーツ立県福岡」の実現に向けた取り組みを進めております。

スポーツ推進委員の皆さまには、県内各地域のスポーツ活動を力強くけん引していただくことを期待しています。

結びに、本日の研修が実り多きものになりますとともに、福岡県スポーツ推進委員協議会のご発展ならびにご参加の皆さまのご健勝とご活躍を心から祈念いたします。



ごあいさつ

福岡県スポーツ推進委員協議会

会長 鶴田 安秀

第58回福岡県スポーツ推進委員研修大会が、県内各地のスポーツ推進委員並びにスポーツ担当関係者の皆様をお迎えして、太宰府市において開催されますことは、主催者の一人としてこの上ない喜びであり、ご参加の皆様方に心より厚く御礼申し上げます。

福岡県スポーツ推進委員研修大会は、令和2年度、3年度と新型コロナウイルス感染症のため集合型の研修大会の開催ができず、冊子を作成し研修大会に代えました。本年度の研修大会においては、感染症対策を取りながら、集合型とオンライン配信によるハイブリッド型での実施にご尽力いただき、3年ぶりの開催ができましたことに対しまして、関係各位の皆様方に厚く御礼申し上げます。

さて、本年3月25日、スポーツ庁は、今後5年間に取り組む施策を盛り込んだ「第3期スポーツ基本計画」を公表しました。その中に、スポーツ推進委員に関連する記述は残念ながら極めて少なく、しかもスポーツ推進委員の活動が肯定的にとらえられているとは言えないようです。ただ、この状況を悲観的にとらえるのではなく、今、目のまえにある課題を解決し、地域住民のスポーツを通じた幸せのために、スポーツ推進委員が力を合わせて、より良いスポーツ環境の創造に取り組んでいくことが重要だと考えます。そのためにも、我々スポーツ推進委員の資質向上が不可欠です。

本日の研修会では「スポーツの未来を語ろう」と題し、東京オリンピック女子ソフトボール金メダリストの藤田 倭さん、福岡県議会 井上順吾議員をはじめ多彩なコメンテーターの皆さんに、トークショーを通してスポーツの未来について大いに語っていただくことになっております。我々スポーツ推進委員に元気と勇気を与えていただけるものと大いに期待しております。

また、研修会のもう一つの内容として、運動部活動の地域移行について報告をいたします。皆様ご存知のように、スポーツ庁は、令和5年度から休日の運動部活動の地域移行を段階的に進めていくとしています。そこで、福岡県スポーツ推進委員協議会では、本年度、部活動の地域移行に関わる特別委員会を設置し、先進地の視察や研究を行ってまいりました。その視察及び研究の報告をさせていただきます。スポーツ推進委員として、運動部活動の地域移行のみならず、将来における持続可能な部活動の実現に向けて、我々スポーツ推進委員がどのような関わりをもち、生徒のより良いスポーツ環境の充実に資することができるのか、ぜひ参考にさせていただきたいと考えております。

結びに、本大会の開催にあたり、ご指導をいただきました福岡県をはじめ、多大なるご尽力を賜りました開催地であります太宰府市ならびに中部地区実行委員会の皆様から感謝申し上げます、ごあいさつといたします。

第58回福岡県スポーツ推進委員研修大会開催要項

1 趣 旨

福岡県内のスポーツ推進委員及び生涯スポーツ担当者が一堂に会し（オンラインでの参加を含む）、地域におけるスポーツ・レクリエーションの普及・推進について研修し、資質の向上を図るとともに、生涯スポーツの推進に資する。

2 主 催 福岡県 福岡県スポーツ推進委員協議会

3 主 管 第58回福岡県スポーツ推進委員研修大会実行委員会

4 後 援 福岡県教育委員会 太宰府市教育委員会

5 期 日 令和4年12月11日（日）

6 会 場 プラム・カルコア太宰府（太宰府市中央公民館）

7 対 象 県内スポーツ推進委員及び県内市町村スポーツ推進担当関係者等

8 大会テーマ 「コロナ禍でのスポーツ推進委員の役割とは」
～『ウィズコロナ』の時代、スポーツ推進委員は何ができるか～

9 内容

- (1) 福岡県スポーツ推進委員知事感謝状贈呈式
- (2) アトラクション（太宰府市出身 岡澤アキラさんによる「まほろば令和体操」）
- (3) 部活動の地域移行について（福岡県スポーツ推進委員協議会特別委員会）
- (4) トークショー「スポーツの未来を語ろう」

	市町村	申込	
政令市	北九州市	44人	
	福岡市	41人	
小計	2市	85人	
筑豊地区	飯塚市	8人	
	田川市	4人	
	嘉麻市	5人	
	嘉穂郡	桂川町	3人
	田川郡	香春町	オンライン
		添田町	3人
		福智町	2人
		糸田町	オンライン
		川崎町	3人
		大任町	1人
	赤村	4人	
	小計	3市7町1村	33人

	市町村	申込	
北部地区	筑紫野市	20人	
	春日市	16人	
	大野城市	20人	
	太宰府市	14人	
	那珂川市	14人	
	古賀市	3人	
	宗像市	6人	
	福津市	5人	
	糸島市	8人	
	中部地区	糟屋郡	宇美町
篠栗町			5人
志免町			2人
須恵町			7人
新宮町		8人	
久山町		オンライン	
粕屋町		オンライン	
小計		9市7町	133人

	市町村	申込	
北部地区	直方市	7人	
	中間市	4人	
	宮若市	4人	
	遠賀郡	芦屋町	1人
		水巻町	4人
		岡垣町	3人
		遠賀町	5人
	鞍手郡	小竹町	オンライン
		鞍手町	3人
	小計	3市6町	31人
京築地区	行橋市	6人	
	豊前市	7人	
	京都郡	苅田町	1人
		みやこ町	オンライン
	築上郡	築上町	3人
		吉富町	4人
		上毛町	オンライン
	小計	2市5町	21人

	市町村	申込	
北筑後地区	久留米市	30人	
	小郡市	4人	
	朝倉市	6人	
	うきは市	7人	
	朝倉郡	筑前町	4人
		東峰村	オンライン
	三井郡	大刀洗町	5人
	小計	4市2町1村	56人
南筑後地区	大牟田市	4人	
	柳川市	7人	
	八女市	6人	
	筑後市	15人	
	大川市	13人	
	みやま市	8人	
	三潞郡	大木町	4人
八女郡	広川町	11人	
小計	6市2町	68人	

(申込み集計時点)

合計	参加者数
	427人



オンライン配信
(アーカイブ：保存期限R5.2.15まで)



アンケート(研修大会参加者用)
(R4.12.31まで)



アンケート(Web視聴者用)
(R4.12.31まで)

◆日程◆

時間	内容
9:00～ 9:30	受付
9:30～ 10:00	開会行事 1 開会の言葉 第58回福岡県スポーツ推進委員研修大会実行委員会 委員長 白木 剛一 2 主催者あいさつ 福岡県知事 服部 誠太郎 福岡県スポーツ推進委員協議会会長 鶴田 安秀 3 歓迎のあいさつ 太宰府市長 楠田 大蔵 4 来賓あいさつ 福岡県議会議長 桐明 和久
10:00～ 10:30	福岡県スポーツ推進委員知事感謝状贈呈式
10:30～ 10:50	アトラクション ◆「まほろば令和体操」
10:50～ 11:10	部活動の地域移行について ◆福岡県スポーツ推進委員協議会特別委員会
11:10～ 12:30	トークショー テーマ【スポーツの未来を語ろう】 (ファシリテーター・コメンテーターはP8～9のとおり)
12:30～ 12:40	閉会行事 1 次回開催地あいさつ 南筑後地区スポーツ推進委員協議会 会長 牟田 利弘 2 閉会の言葉 第58回福岡県スポーツ推進委員研修大会実行委員会 副委員長 山村 洋一

令和4年度福岡県スポーツ推進委員知事感謝状 受賞者一覧

No.	氏 名	よみがな	市町村名
1	秋永 親祐	あきなが しんすけ	豊前市
2	浅田 美智代	あさだ みちよ	筑紫野市
3	池田 康則	いけだ やすのり	大牟田市
4	一木 美香	いちき みか	久留米市
5	稲永 太市	いななが たいち	須恵町
6	井上 佐雪	いのうえ さゆき	朝倉市
7	江藤 和代	えとう かずよ	久留米市
8	太田 豪	おおた つよし	柳川市
9	小幡 聡子	おばた さとこ	宇美町
10	神吉 一孝	かみよし かずたか	赤 村
11	隈井 孝義	くまい たかよし	北九州市
12	神谷 潤	こうや じゅん	芦屋町
13	神谷 敏彦	こうや としひこ	糸島市
14	古賀 征二	こが せいじ	八女市
15	小嶋 洋志	こじま ひろし	朝倉市
16	小手川 正次	こてがわ しょうじ	遠賀町
17	堺 美穂	さかい みほ	大牟田市
18	島野 知洋	しまの ともひろ	大牟田市
19	島村 泰正	しまむら やすまさ	広川町
20	白石 幸晴	しらいし ゆきはる	北九州市
21	仙石 豪	せんごく つよし	福岡市
22	田川 裕宣	たがわ ひろのぶ	春日市
23	田口 浩	たぐち ひろし	福岡市
24	武田 昌司	たけだ まさし	北九州市
25	田崎 靖雄	たさき やすお	大牟田市
26	只隈 寛右	ただくま ひろすけ	みやま市
27	谷延 ひろみ	たにのぶ ひろみ	赤 村

No.	氏 名	よみがな	市町村名
28	津田 一夫	つだ かずお	北九州市
29	津田 信太郎	つだ しんたろう	福岡市
30	鶴田 智子	つるだ ともこ	大刀洗町
31	土井 明彦	どい あきひこ	北九州市
32	藤 憲治	とう けんじ	新宮町
33	中尾 隆憲	なかお たかのり	行橋市
34	仲敷 憲作	なかしき けんさく	豊前市
35	中村 鶴美	なかむら つるみ	福津市
36	野上 佳代	のがみ かよ	嘉麻市
37	乗富 祐治	のりとみ ゆうじ	柳川市
38	原 由美	はら ゆみ	飯塚市
39	平川 好則	ひらかわ よしのり	みやま市
40	平安 良次	ひらやす りょうじ	北九州市
41	廣松 克美	ひろまつ かつみ	北九州市
42	福永 俊吉	ふくなが しゅんきち	北九州市
43	古谷 眞由美	ふるたに まゆみ	北九州市
44	松尾 智裕	まつお ともひろ	糸島市
45	松尾 美枝子	まつお みえこ	福岡市
46	松永 由美	まつなが ゆみ	北九州市
47	松本 征子	まつもと せいこ	久留米市
48	馬渡 希祐	まわたり まれすけ	八女市
49	右橋 政信	みぎはし まさのぶ	筑紫野市
50	南園 浩一	みなみぞの こういち	久留米市
51	三吉 俊彦	みよし としひこ	福岡市
52	矢野 昌宏	やの まさひろ	北九州市
53	山口 高洋	やまぐち たかひろ	久留米市
54	吉川 栄樹	よしかわ ひでき	久留米市

※五十音順

◆アトラクション◆「まほろば令和体操」

長期化するコロナ禍の影響により、高齢者の活動量が減り、要介護状態になるリスクが高くなっています。これを少しでも改善するため、また、地域での介護予防活動を支援するため、太宰府市オリジナルの介護予防体操「まほろば令和体操」を作成しました。

動画には太宰府市出身のタレント岡澤アキラさんにも出演していただいております、楽しみながら介護予防に取り組める内容となっています。

研修大会テーマ【「コロナ禍でのスポーツ推進委員の役割とは」～『ウィズコロナ』の時代、スポーツ推進委員は何ができるか～】に基づき、今回のアトラクションとして、皆さんと一緒に【まほろば令和体操 第1】をやってみたいと思っています。簡単にできる体操ですので、周りの方にぶつからないよう注意しながら、体を動かしてみましよう。

まほろば令和体操は、Youtube 配信していますので、インターネットで検索してぜひご覧ください。(https://youtu.be/pxuV_pRicDs)

◇ゲスト◇ 岡澤 アキラ



1993年8月4日生まれ。太宰府市出身。

小学校ではスポーツ少年団員としてソフトボール、中学校では野球に勤しむ。

【レギュラー番組】

- ・TNC「ももち浜ストア」「うどん MAP サタデー」
- ・テレビ山口「ちぐまや家族plus²」
- ・FM福岡「DIG !! !! !! FUKUOKA」
- ・ふくおかインターネットテレビ「岡澤アキラのふかぼりっ！福岡県」

◆部活動の地域移行について◆

福岡県スポーツ推進委員協議会 特別委員会委員のご紹介

役職	氏名	地区	市町村名
会長	鶴田 安秀	北部	水巻町
委員	木村 武仁	福岡	東区
委員	内田 満	北九州	八幡東区
委員	笹栗 洋	北部	直方市
委員	堀内 規生	中部	篠栗町
委員	福永 昌也	北筑後	小郡市
委員	松尾 礼子	南筑後	大牟田市
委員	清川 憲一	筑豊	田川市
委員	中家 立雄	京築	吉富町
オブザーバー	中平 稔人	福岡県人づくり・県民生活部 スポーツ局長	
オブザーバー	中島 由美子	福岡県人づくり・県民生活部スポーツ局 スポーツ振興課長	
オブザーバー	三嶋 公王	福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課 総括指導主事	
オブザーバー	原口 優	福岡県教育庁教育振興部特別支援教育課 主任指導主事	
オブザーバー	内田 ひろみ	福岡県体育研究所 総括指導主事	
オブザーバー	片山 英和	(公財)福岡県スポーツ協会 事業課長	
オブザーバー	薮 賛也	スポーツ庁地域スポーツ課 課長補佐(併)子供の体力向上推進専門官	
理事	森本 泰史	福岡県人づくり・県民生活部スポーツ局スポーツ振興課 地域スポーツ係長	
スポ推担当	上野 貴裕	福岡県人づくり・県民生活部スポーツ局スポーツ振興課 地域スポーツ係員	
事務局	有吉 謙一郎	福岡県スポーツ推進委員協議会 事務局長	

◇司会◇

岡田 理沙 (九州朝日放送アナウンサー)



兵庫県尼崎市出身

これまでKBC テレビ「アサデス。KBC」のスポーツコーナーやKBC ラジオ「PAO～N」「アサデス。ラジオ」のパーソナリティを担当し、現在は「アサデス。KBC」のニュースコーナーに出演中。

体を動かすのは好きだが、実は運動オンチ…

最近はゴルフを始めてみようと思いクラブセットを買ったものの、空振り連発で苦戦中。

◆トークショー◆ 「スポーツの未来を語ろう」

◇ファシリテーター 福岡県人づくり・県民生活部 スポーツ局長 中平 稔人



福岡県福岡市生まれ。平成元年に中学校の教職に就き、平成8年からスポーツ行政の道へと進む。平成11年には、総合型地域スポーツクラブの設立を手掛け、県内に広域スポーツセンターを複数設置させる。平成16年には、日本初となる「福岡県タレント発掘事業」を開始させ、3名のオリンピック選手を誕生させる。令和2年には、コロナ禍における初の有客大会として、世界初の「世界体操・新体操北九州大会」の同時開催を成功に導く。

◇コメンテーター

オリンピック 藤田 倭

(東京オリンピック女子ソフトボール金メダリスト)



佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校を卒業。佐賀・福岡にゆかりあり。

2012年よりソフトボール日本代表に選出され出場した「第13回世界女子ソフトボール選手権大会」で、日本では42年ぶりとなる金メダル獲得に貢献。その後も世界選手権に3回、アジア大会にも2014年、2018年と連続出場を果たした。

昨年開催された東京オリンピック2020においては、日本代表に選出され金メダル獲得に貢献した。

◇コメンテーター

福岡県議会議員 井上 順吾

(福岡県スポーツ議員連盟会長・元体育指導委員)



体育指導委員の経験をもつ福岡県議会議員。県議会では、スポーツ立県調査特別委員会委員と併せ、スポーツ議員連盟の会長を務める。また、(公財)福岡県スポーツ推進基金理事、福岡県スポーツ推進審議会委員、福岡県卓球協会会長を歴任しており、コロナ禍で大会出場の機会を失った中学生・高校生のための大会の企画・開催や、卓球の国際大会誘致に向けた関係者との交渉など、本県スポーツ推進への熱い想いを胸に精力的に活動している。

◇コメンテーター

2016年リオデジャネイロパラリンピック
道下美里選手ガイドランナー

堀内 規生

(篠栗町スポーツ推進委員長 福岡県スポーツ推進委員協議会特別委員会委員)



福岡県出身、篠栗町在住。

道下美里選手ガイドランナーとして、2014年ワールドカップ銀メダル、2015年世界選手権銅メダル、2016年リオデジャネイロパラリンピック銀メダルを獲得。

昨年開催された東京オリンピック2020においては、聖火ランナーを務めた。

現在は、篠栗北中学校陸上部の外部指導者及び篠栗ジュニアランニングクラブコーチを務め、また、障がい者就労支援事業に従事。

◇コメンテーター

太宰府市立学業院中学校3年 宮崎 晶成



福岡県タレント発掘事業15期生(小学5年～)。

小学生までは和ごま競技に夢中。中学校では野球部に所属。発掘事業で様々なスポーツに取り組むなかでホッケーと出会い、その面白さを知る。

その後、ナショナルアスリートパスウェイ構築事業(令和3年度)、J-STARプロジェクト(令和3年度)、日本ホッケー協会NF強化・育成プログラム(令和4年度)でホッケーの専門的な指導を受け、今年U15男子日本代表選手に選出された。



「令和発祥の都太宰府」PRキャラクター(左から旅人のたびと、おとものタビット、れいわ姫)

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]



4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

保険期間

令和4年4月1日午前0時から
令和5年3月31日午後12時まで

保険内容

詳しい保険の内容は、
ホームページなどをご覧ください。

スポあんネット
＼スマホにも対応／

だれでも かんたんに 便利に 使いやすく
全面リニューアル！！

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども [※] (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円
		B 65歳以上	1,200円
全年齢	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
		D 危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	11,000円
子ども [※] (中学生以下)	個人活動補償型 A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)	個人活動補償型 C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下 WEB加入限定	4,850円
		BW 65歳以上 WEB加入限定	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和4年4月1日」を基準とします。



スムーズな掛金支払い



コンビニ、Pay-easyでお好きな
時間に掛金が支払えます。

次年度の手続きがラク



前年度名簿を利用して加入手続
きが行えます。

履歴管理、事故通知も



加入手続の履歴を一元管理。傷害
保険の事故通知もできます。

公益財団法人 スポーツ安全協会 福岡県支部

TEL **092-622-5775** 電話受付時間 午前9時～12時 午後1時～5時
(土、日、祝日を除く。)



スポーツ安全保険 検索

LINE 公式アカウント



友だち募集中！

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室 ☎ 0120-233-801
(平日9:00～17:00)

〈共同引受保険会社(令和4年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保